

(共同リリース)

2023年7月26日
日本航空株式会社
株式会社農協観光

JAL・農協観光の社員を対象とした合同研修を、但馬地域で実施します

日本航空株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:赤坂祐二、以下「JAL」)と株式会社農協観光(本社:東京都大田区、代表取締役社長:清水清男、以下「農協観光」)は、2023年8月2日(水)～3日(木)に兵庫県但馬地域で合同研修を実施します。

両社は2022年7月に締結済みの**業務提携契約**(*1)に基づき、全国のJAと協業し、人流・商流・物流の創造を行う新しい地域連携拠点「JJ エリアセンター」の第1号となる「JJ エリアセンター但馬」を、2023年4月1日、JA たじま旅行センター(所在地:兵庫県豊岡市)内に設立しており、さらなる連携強化と地域への理解を深めるために、今回の合同研修の企画発案にいたしました。

(*1)2022年7月7日付プレスリリース「JALと農協観光が業務提携を締結 人流、商流・物流を創出し、第一次産業と地域の活性化に貢献します」(<https://pressjal.co.jp/ja/release/202207/006777.html>)



1. 実施の目的

両社の社員が農作業や環境保全の活動をお手伝いすることで、但馬地域が取り組む自然との共生活動についての理解を深め、サステナビリティに取り組む必要性について学びます。また但馬の豊富な資源と魅力をどのように発信すれば人流・商流・物流の創造につながるのかを議論し、今後の企画および両社による活動に役立てていくことを目的とします。

2. 研修内容

- (1) 「コウノトリを育む農法」、「コウノトリと人が共生するための環境保全」について学ぶ
(JA たじま職員による座学)
- (2) 「たじまピーマン(*2)」の収穫作業のお手伝い
- (3) 「ハチゴロウの戸島湿地」の維持管理作業を体験

(*2) たじまピーマンは但馬地域の特産品で、肉厚で柔らかく苦みが少ないという特徴があります。昨年度は10万5000本が栽培され、京阪神を中心におよそ600トン出荷されました。

3. スケジュール ※スケジュールは変更の可能性があります

令和5年8月2日(水)～3日(木)

1日目	午前	兵庫県立コウノトリの郷公園 コウノトリを育む農法について勉強会
	午後	ピーマン収穫作業(豊岡市内)
2日目	午前	ハチゴロウの戸島湿地
	午後	JAたじまピーマン選果施設、カントリーエレベーター、 ファーマーズマーケットたじまんまの視察